

**2011年2月期
＜平成22年度＞
決算補足資料**

株式会社乃村工藝社

証券コード:9716

<http://www.nomurakougei.co.jp>

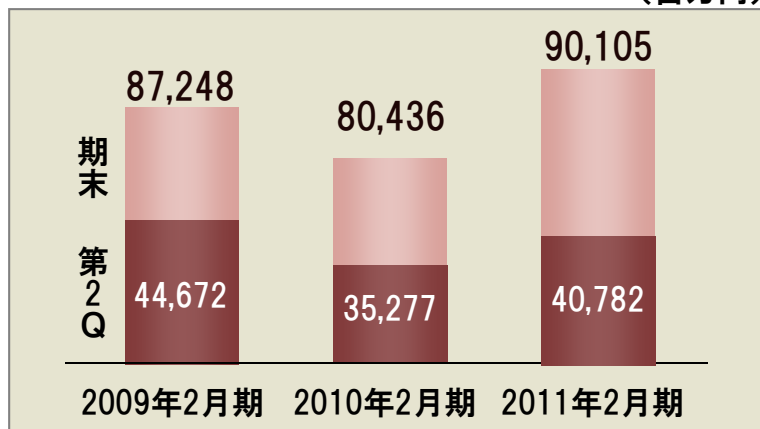
2011年2月期＜平成22年度＞ 決算報告

このプレゼンテーションには、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
社会・経済・競合状況の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

損益計算書について

(百万円)

【売上高】



■売上高:901.0億円(前期比 96.6億円増 +12.0%)

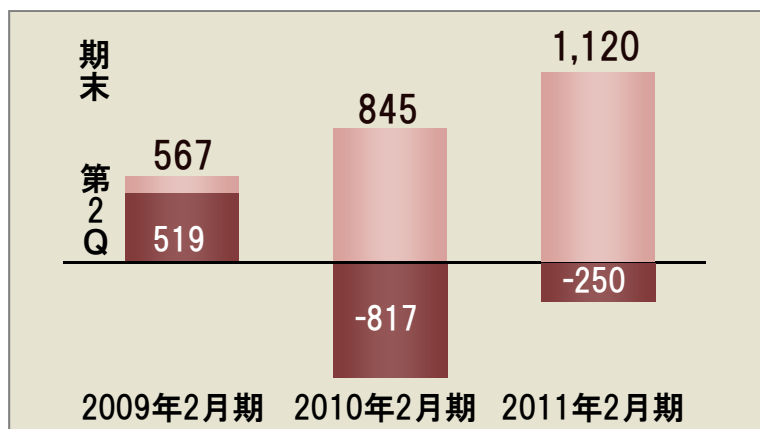
・総利益:120.7億円(前期比 6.1億円増)

総利益率13.4%(△0.8ポイント)

・販売管理費:109.5億円 (前期比 3.4億円増)

売上高販管比率12.2%(△1.0ポイント)

【営業利益】



■営業利益:11.2億円(前期比 2.7億円増)

営業利益率1.2%(+0.2ポイント)

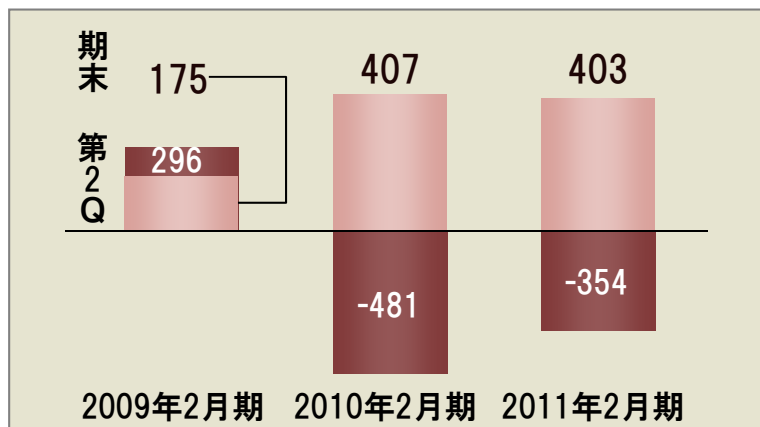
・営業外収益:1.8億円(前期比2.6億円減)

・営業外費用:0.1億円(前期比 0.0百万円増)

■経常利益:12.8億円(前期比 6.0百万円増)

経常利益率1.4%(△0.2ポイント)

【当期純利益】



・特別利益:1.1億円(前期比 0.7億円増)

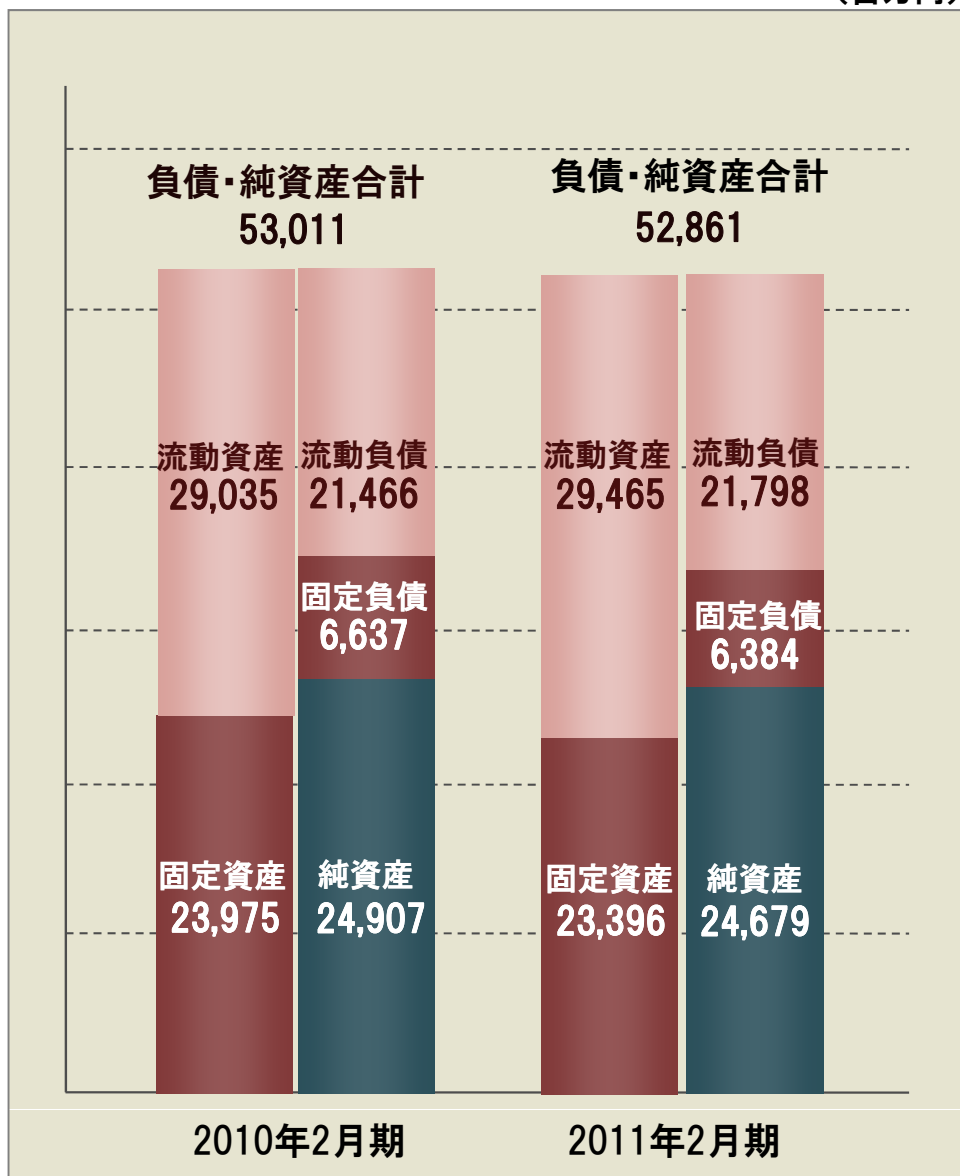
・特別損失:1.1億円(前期比 2.7億円減)

■当期純利益:4.0億円(前期比 4百万円減)

当期純利益率0.4%(△0.1ポイント)

貸借対照表について

(百万円)

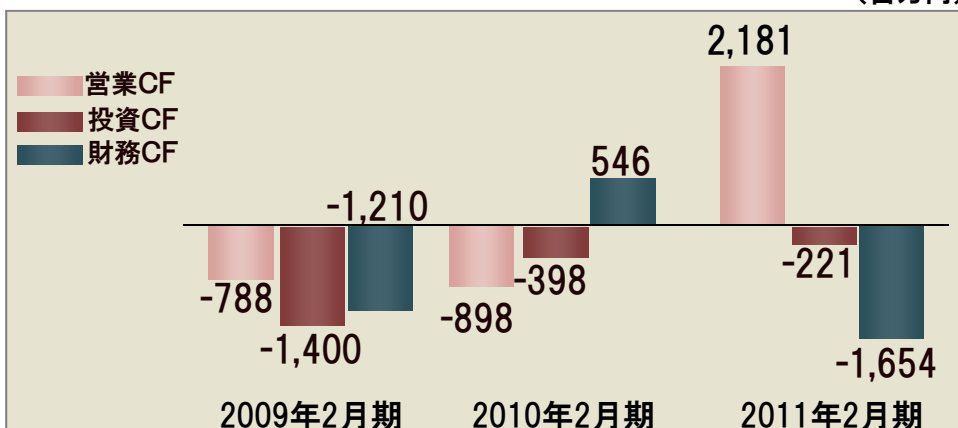


- 流動資産:294.6億円
(前期末比 4.2億円増 +1.5%)
 - ・現金・預金:10.5億円
(前期末比 3.3億円増 +45.5%)
 - ・たな卸資産:69.2億円
(前期末比 8.1億円増 +13.4%)
- 固定資産:233.9億円
(前期末比 5.7億円減 Δ2.4%)
 - ・有形固定資産:182.8億円
(前期末比 5.0億円減 Δ2.7%)
 - ・投資その他の資産:45.3億円
(前期末比 0.5億円増 +1.2%)
- 流動負債:217.9億円
(前期末比 3.3億円増 +1.5%)
 - ・支払手形及び買掛金:155.8億円
(前期末比 7.3億円増 +4.9%)
- 固定負債:63.8億円
(前期末比 2.5億円減 Δ3.8%)
- 純資産:246.7億円
(前期末比 2.2億円減 Δ0.9%)

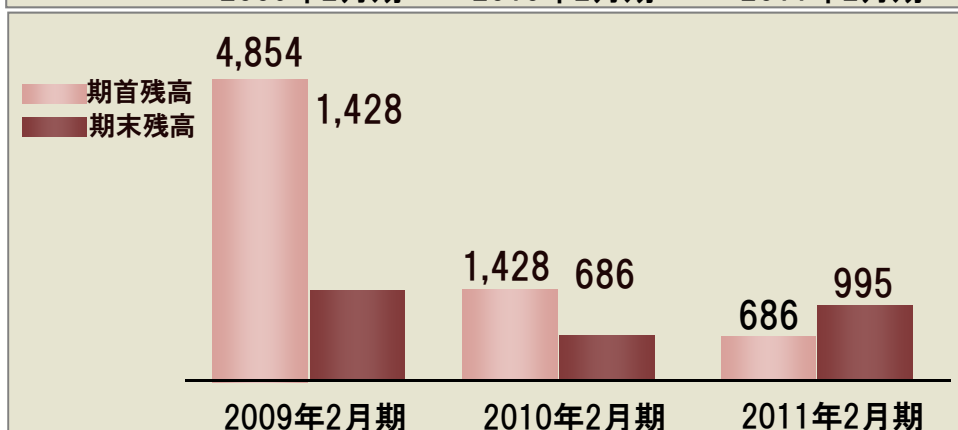
キャッシュ・フロー計算書について

(百万円)

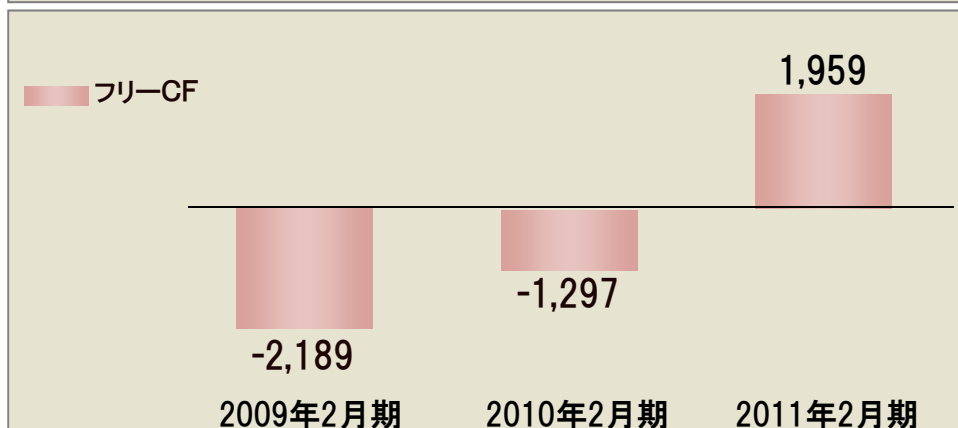
【キャッシュ・フロー】



【現金同等物の残高】



【フリーCF】



■営業活動によるキャッシュフロー
21.8億円

■投資活動によるキャッシュフロー
△2.2億円

■財務活動によるキャッシュフロー
△16.5億円

■現金及び現金同等物の増加・減少額
3.0億円

■現金及び現金同等物の期首残高
6.8億円

■現金及び現金同等物の期末残高
9.9億円



■フリーキャッシュ・フロー
19.5億円

市場別の状況

- ① 専門店市場はアパレル店舗を中心に売上が拡大したが、入札対応などにより総利益率が低下
- ② 複合商業施設市場では、駅ビル・空港などの商業施設の空間演出などが堅調に推移
- ③ その他市場は、企業再編にともなうサイン工事やオフィス、ブライダル施設などを多数手掛けた

	2010/2		2011/2		前年同期 増減額
	(百万円)	売上高 総利益率	売上高 総利益率		
専門店市場	29,529	10.2%	35,142	9.9%	5,612
百貨店・量販店市場	6,297	16.7%	6,209	18.2%	-87
複合商業施設市場	7,300	13.2%	8,294	10.1%	994
広報・販売促進市場	15,209	20.1%	15,761	18.2%	551
博物館・美術館市場	7,305	16.3%	7,631	16.9%	325
余暇施設市場	4,610	11.4%	4,987	-1.9%	377
博覧会・イベント市場	1,045	13.4%	1,762	20.2%	717
その他市場	7,007	13.5%	8,269	20.3%	1,262
ディスプレイ事業 小計	78,306	13.9%	88,059	13.1%	9,753
不動産事業	540	53.0%	491	48.2%	-48
飲食・物販事業	1,588	18.1%	1,553	18.2%	-35
合 計	80,436	14.2%	90,105	13.4%	9,669

市場別の受注状況

-  専門店市場では、アパレル、ファストファッション店舗のほか金融、サービス店舗の受注が増加した
-  複合商業施設市場は、東京地区における再開発案件が受注になってきている

(百万円)	2010/2		2011/2	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
専門店市場	31,613	5,995	33,893	4,746
百貨店・量販店市場	5,576	917	6,119	827
複合商業施設市場	6,055	1,799	11,748	5,253
広報・販売促進市場	15,796	3,733	15,363	3,335
博物館・美術館市場	11,143	7,679	6,352	6,400
余暇施設市場	4,891	2,267	3,760	1,039
博覧会・イベント市場	997	689	1,219	146
その他市場	6,348	2,006	8,351	2,087
合 計	82,422	25,089	86,808	23,838

※不動産事業、飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

受注状況について

- ① 受注残高の減少は、2010年2月期に受注していた博物館、余暇施設市場の大型案件が売上計上されたことが要因
今期分としては、前期より高い受注残高をもってスタートしている

(百万円)	2009年2月期	2010年2月期	2011年2月期
受注高	79,320	82,422	86,808
売上高	87,248	80,436	90,105
受注残高	20,973	25,089	23,838
(内 翌期売上分)	(20,340)	(20,280)	(22,874)
(内 翌々期以降売上分)	(823)	(4,809)	(964)

※受注高、受注残高には不動産事業、飲食・物販事業は含んでおりません。

今期の業績予想について

今後のわが国経済の見通しにつきましては 本年3月に発生した東北地方太平洋沖地震の影響が懸念され 予断を許さない状況が続くものと推察されます

当業界におきましても 震災の影響が想定され 出店およびイベント計画の延期・中止や受注規模の縮小ならびに資材価格の高騰など 厳しい経営環境が予想されます

2011年の業績予想につきましては 震災の発生を受けて 当社グループにおける業務への影響範囲や当社取引先における業務状況 取引案件への影響範囲などを精査の上 確定し次第速やかに発表させていただく予定です

末尾ながら このたびの震災により罹災されました方々に対しまして 衷心よりお見舞い申し上げますとともに 一日も早い復興を心からお祈り申し上げます